

企業連携職業訓練をご利用いただいた皆様の声

事業所名：株式会社 Lee

所属先：総務部

ご担当者：中村真子部長

就職面接会で初めて対面した時は健常者と変わりないと思いましたが、企業連携職業訓練を通じて、仕事に慣れるまでは具体的な指示出しが必要であることがわかりました。また、吉備職リハ職員の方から座位作業だけでなく動きを伴う作業を入れることにより身体的な痛みや疲れを軽減できることを説明していただきました。また、PC作業による眼精疲労など、実習中に起きた問題については相談の中で対処方法を考える支援をしていただきました。採用後も会社に慣れるまでは定期的にフォローアップ支援を行って頂きました。その際、面談の中で森元さんが一人でいたときに想定外の来客対応があり、戸惑っていたことを知り、万が一に備え、対応方法を検討するきっかけになりました。

現在、森元さんには営業事務での書類のチェック、契約書のデータ化、社内の蛍光灯交換、文書の破棄、備品の運搬など様々な業務を任せています。



ご本人の声（224期修了生：森元歩人さん・発達障害）

企業連携職業訓練の実習では、PCによるデータ入力や書類整理などの作業を行いました。確認作業でエラーを見つけるなど、自分でもできることがあるということがわかり、会社に貢献できるという自信ができました。事務所の広さ、静けさ、職員数など吉備職リハとの違いや自分のペースで作業が行えることなど、職場の雰囲気分かって、とてもよかったです。また、吉備職リハの職員の方が実習期間中に支援に来ていただいていたので、雨天時の出勤で困ったときや目の疲れなどについてすぐ相談し、安心して実習することができました。



データ入力



書類の整理

現在は営業事務で書類のチェックや契約書のデータ化、社内の蛍光灯の交換、文書の破棄、備品の運搬などの業務を行っています。就職直後から実習で担当していた作業を行うことができたので安心しました。今後は業務の幅を広げ、他の方が忙しい時に役に立ちたいと思っています。